

中仙地域スクールバス運行業務委託仕様書

1 委託業務の目的

本委託業務は、中仙小学校、豊成小学校及び中仙中学校における安全安心なスクールバスの運行を行うことを目的とする。

2 委託業務の範囲

本委託業務は、関係法令、契約書、本仕様書及び大仙市スクールバス運行管理規程（平成26年大仙市教育委員会訓令第5号）に基づき、実施しなければならない。

3 準備期間

契約日の翌日から令和8年3月31日まで

4 契約期間

契約日の翌日から令和13年3月31日まで

5 履行期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

6 委託業務内容

- (1) 中仙小学校、豊成小学校及び中仙中学校に通学する児童生徒の登下校時におけるスクールバスの運行
- (2) 運行記録の作成及び月ごとの報告
- (3) その他運行に伴い附帯する次に掲げる事項
 - ア 児童生徒のバス乗降時の安全確認に関すること。
 - イ 児童生徒に対して指導したときは、その内容を記録するとともに、学校に連絡をすること。

7 委託の実施に必要な事項

- (1) 委託契約内容の変更

本委託業務の内容に変更の必要が生じたときは、運行実績に応じて契約金額を変更する。
- (2) 責任者の配置と責務

受注者は、委託業務を円滑に遂行するために、運行責任者（以下「責任者」という。）を配置し、学校側の管理者や市の担当者と委託業務の円滑な運営のために随時協議を行う。

(3) 運行車両

ア 道路運送法による旅客自動車運送事業の許可を受けた営業用車両とする。

イ 使用する車両は、法令に定められたスクールバス仕様とすること。

ウ 使用車両については、原則新規に準備すること。ただし、新規に準備できない場合は、自動車車検証に記載する初度登録年月が業務委託開始日と比較して15年以内の車両とする。

(4) 整備管理

法定点検（3か月・車検）はもとより、1か月点検など必要な整備を随時行うものとする。ただし、車検等整備点検・修繕等に係る経費については、受注者負担とする。

(5) 運転員

第2種運転免許を取得している者が運転を行うこと。

(6) 運行日、運行路線、運行時刻等

ア 年間運行日数は、原則として出校日でない土曜日、日曜日、国民の祝日等、12月29日から翌年1月3日までの年末年始を除く240日以内とする。

イ 運行に係る経路にあつては別紙「路線図」、運行時間にあつては別紙「運行時刻表」のとおりとする。ただし、地震や台風による不慮の災害及び道路事情等により運行に支障を来す場合、又は本委託業務の目的達成のために必要と判断される場合は、受注者と協議の上、変更することができる。

ウ イについては、通学する児童生徒の状況や道路事情に応じて随時見直しを図るものとし、場合によっては、経路、バス台数及び規模を変更するものとする。

(7) 委託業務に支障を来す事態発生への処置

本委託業務の実施に当たり、運行に支障が生じる事態が発生し、又は安全な運行が確保できないことが予想される場合は、直ちに代替車の提供など適切な処置を講じなければならない。

(8) 守秘義務

受注者は、業務上知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。

(9) 業務報告等

受注者は、スクールバスを運行した際、学校が指定する運転日誌に児童生徒の状況を記録し、学校に提出すること。ただし、受注者に所定の様式があり運転日誌と同様の要件を備えている場合は、それに代えることができる。

(10) 安全性

ア 常に安心安全な運行に努めるとともに、緊急の事態にも対応できる運行体制を整えること。

イ 業務についての理解はもとより、危険個所や積雪時の道路事情等を把握し、必要に応じて試験走行を実施するなど運行に万全を期すこと。

ウ 運転員に対し、安全運転等の教習・指示を行うこと。

(11) 緊急時の対応並びに事故等の報告及び処理

ア 自然災害等の緊急時には校長及び教育委員会と協議の上、対応を決めること。

イ 委託業務遂行時において、事故等が発生した場合には、直ちに関係法令に基づき関係機関に緊急連絡し、適切に処理しなければならない。この場合において、校長及び教育委員会に、直ちに連絡しなければならない。

(12) 損害賠償義務

万が一事故が発生した場合には、受注者の責任において対処し、事後処理を含め全面的（搭乗者・対人・対物賠償の費用負担を含む。）に問題解決に当たること。

(13) 契約の相手として必要となる要件

ア 関係省庁の許可、道路運送法による旅客運送事業等のほか、運行を行う上で必要となる諸手続を行えること。

イ 発注者が指定する場所で乗降が行えること。

ウ 自然災害、事故等、緊急時の対応が可能なこと。

エ 受注者の過失による事故の際の対応を、速やかに実施できること。

オ 任意保険は、対人（搭乗者）賠償無制限、対物賠償 5,000 万円以上であること。

(14) その他業務委託における基本方針

必要に応じ、教育委員会及び学校と受注者において運行に関する打合せ会を実施する。乗車場所や運行経路については、毎年見直しするものとする。

8 その他

- (1) 本委託業務の実施に当たっては、委託業務の開始日（令和 8 年 4 月 1 日）までに、業務の実施に必要な全ての事項についての準備を整えなければならない。特に、安全かつ効率的な委託の実施が可能となる体制を整えることとする。

なお、準備期間に発生する経費については受注者負担とする。

- (2) 本委託業務の年間委託料は、「一般貸切旅客自動車運送事業者と旅行業者等との間で締結する年間契約等に対する取り扱いについて（平成 26 年 3 月 31 日付け国自旅第 628 号。平成 28 年 7 月 1 日付け国自旅第 80 号一部改正。）」の年間契約方式に基づいて算出した金額を基礎として入札金額を積算すること。

なお、委託料の算出に使用する稼働率は、東北運輸局運賃ブロックの平均実働率を基本とする。

- (3) 本委託業務の実施に当たり、契約書、本仕様書等に定めのない事項については、発注者と協議の上、誠意をもって解決するものとする。